

算6-1303チ01



- ① 6年1組では、運動会に向けて朝練習をするために、朝みんなが何分前に来れるかを通学にかかる時間から考えることにしました。右の表は、6年1組の生徒の通学にかかる時間を調べたものです。次の問いに答えなさい。

[10点×5]

- (1) 通学にかかる時間の、<sup>へいきんち</sup>平均値、<sup>さいひんち</sup>最頻値、<sup>ちゅうおうち</sup>中央値を求めなさい。

平均値 ( )

最頻値 ( )

中央値 ( )

- (2) 通学にかかる時間を右の表に整理しなさい。

- (3) 人数がいちばん多い階級は、何分以上何分未満ですか。また、その階級の人数は全体の何%ですか。

階級 ( )

割合 ( )

- (4) 通学にかかる時間を柱状グラフに表しなさい。

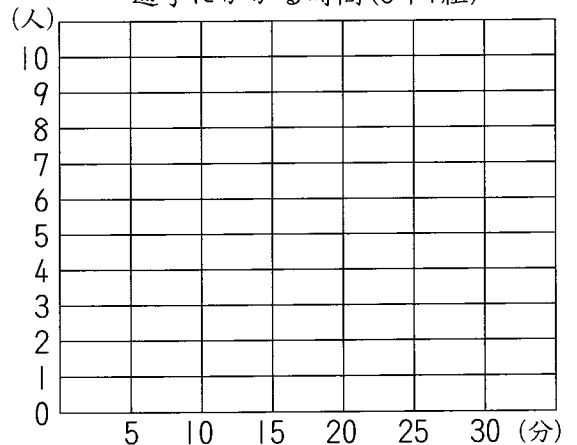
通学にかかる時間(6年1組)

番号	時間(分)	番号	時間(分)
①	6	⑨	3
②	8	⑩	16
③	4	⑪	8
④	12	⑫	5
⑤	7	⑬	9
⑥	20	⑭	25
⑦	16	⑮	4
⑧	9	⑯	8


通学にかかる時間(6年1組)


時間(分)	人数(人)
0以上～5未満	
5～10	
10～15	
15～20	
20～25	
25～30	
合計	


通学にかかる時間(6年1組)



- (5) (1)～(4)の結果から、次の意見が正しいければ○、まちがっていれれば×をかきなさい。

( )  いちばん時間がかかる人は、25分かかっているのに、あまり早いと大変だね。

( )  半分以上の人が10分かからずに学校に来れるので、その人たちで練習の準備を終わらせておこう。

( )  10分以上かかる人が8人いるので、練習するグループを時間で分けたいと思う。

データの見方

**解答**

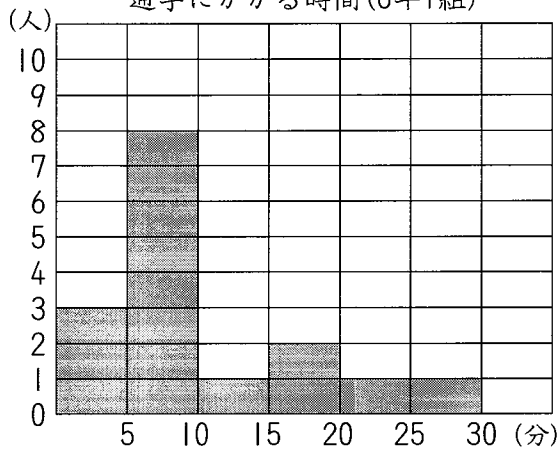
- ① (1) 平均値 … 10分  
 最頻値 … 8分  
 中央値 … 8分

(2) 通学にかかる時間(6年1組)

時間(分)	人数(人)
0以上～5未満	3
5～10	8
10～15	1
15～20	2
20～25	1
25～30	1
合計	16

- (3) 階級 … 5分以上10分未満  
 割合 … 50%

(4) 通学にかかる時間(6年1組)



- (5) ○, ○, ×

解説

① (1) 平均値は、  
 $(6+8+4+12+7+20+16+9+3+16+8+5+9+25+4+8) \div 16$   
 $= 160 \div 16$   
 $= 10$ (分)  
 最頻値は、データの中で最も多く出てくる値なので、3人いる8分。  
 中央値は、データの値を大きさ順に並べたときの中央の値。  
 データの個数が16で偶数なので、中央にある2つの値(8番目と9番目)の平均を求めると、 $(8+8) \div 2 = 8$ (分)

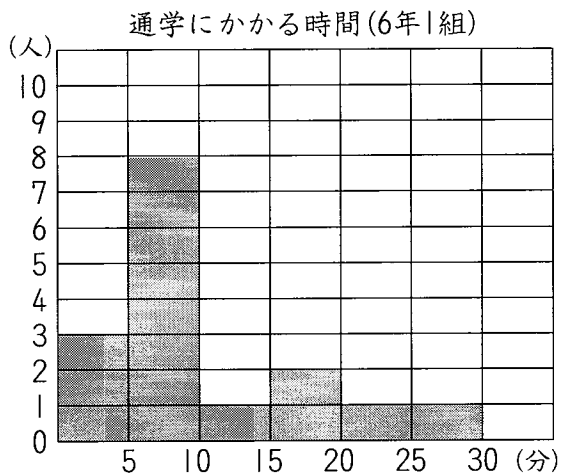
(2) 「以上」はその数をふくみ、「未満」はその数をふくまない。

(3) 右の表より、人数がいちばん多いのは、5分以上10分未満のはんで、人数は8人だから、その割合は、  
 $8 \div 16 = 0.5$  より、50%

通学にかかる時間(6年1組)

時間(分)	人数(人)
0以上～5未満	3
5～10	8
10～15	1
15～20	2
20～25	1
25～30	1
合計	16

(4) 表をみて、人数分のますをぬっていく。



- (5) ・いちばん時間がかかっている人は25分で、25分以上30分未満の階級に入っている。  
 ・平均値は10分だが、中央値(データを大きさ順に並べたときの中央の値)は8分で、半分以上のデータが平均値の10分よりも短い時間であることが分かる。  
 ・10分以上かかる人は5人。